

佐々木朗希投手 完全試合達成時着用ユニホーム

2022年4月10日（日）の千葉ロッテ対オリックス(ZOZOマリン)にて、佐々木朗希投手がプロ野球28年ぶり16人目の完全試合を達成し、日本新記録となる13連続奪三振と、日本タイ記録となる一試合19奪三振を達成したことを受け、野球殿堂博物館では、千葉ロッテ球団より同投手がこの試合で着用したユニホーム等をご寄贈いただきました。

佐々木投手は大船渡高から19年ドラフト1位で千葉ロッテに入団。昨年5月にプロ初勝利、同年は11試合に先発し、3勝2敗、防御率2.27の成績で、クライマックスシリーズ（ファーストステージ）の楽天との初戦の先発も任

されました。

今季は開幕から先発ローテーション入り。2試合目の登板となった4月3日（日）の西武戦にて8回1失点13奪三振で今季初勝利を挙げ、その翌週、球史に伝説として残るような快投を見せつけました。

当館では、先行して球団からご寄贈いただいた当日の試合使用球（佐々木投手サイン入り）や、NPB公式スコアシート（複製）等を5月1日（日）から公開。6月3日（金）の交流戦・巨人対ロッテ（東京ドーム）にあわせ、このユニホームを球団よりご寄贈いただき、当日より展示に追加しました。

今シーズンは、大野雄大投手（中日）

の完全試合未遂、東浜巨投手（ソフトバンク）、今永昇太投手（DeNA）のノーヒットノーランと投手の大記録が頻出しており、今後も楽しみです。

公益財団法人 野球殿堂博物館
学芸員 関口貴広

